

新生活様式と熱中症

新型コロナウイルス感染症防止のために「新しい生活様式」の実践例が示されました。緊急事態宣言解除後も感染症が終息するまで、正しく恐れることが肝要です。過去の歴史を振り返れば、1918年に蔓延したスペイン風邪の猛威は、第1波ではなく第2波だった事実があります。世界には第2波への警鐘を強く鳴らし続けるリーダーもいます。人間は自分の願望や希望で現実を眺めてしまいがちですが、過去の人類が経験した事実も忘れてはならないと考えます。コロナ禍の終息するまで「新しい生活様式」としての感染防止の3つの基本を

徹底していきましょう。

①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いや「3密(密集・密接・密閉)」を避ける等を確実に実践することが肝要です。

熱中症予防として、

・マスクの着用
高温や多湿の環境下でのマスク着用は熱中症のリスクが高くなります。屋外等で十分な距離(2肘)が確保できる場合は外すようにしましょう。こまめに水分補給を心がけましょう。

・エアコンの使用
一般のエアコンは空気を循環させるだけで換気を行っていません。コロナ対策として冷房時でも窓の開放により、換気を必ず行いましょう。換気により室内温度が高くなるので温度設定にも気をつけましょう。

○六月の言葉

粘り強く一歩ずつ着実に楽しみながら目標に前進していった人は、夢を叶えることができます。

○言葉力チェック

①「しらじらしい」と全く異なった意味の言葉は次のどれか。

Aすがすがしい Bぞらぞらしい Cよそよそしい

②「知らぬが仏」の正しい使い方は次のどれか。

A最後まで知らぬが仏でおし通した。
Bあの時は知らぬが仏で暢気だった。

C知らぬが仏を決め込んで黙っていた。

③「しらを切る」と同じ意味の言葉は次のどれか。

A取り澄ます B開き直る
Cしらばくれる

④「支離滅裂」をやさしく言ったのは次のどれか。

Aばらばら Bこたこた
Cぼろぼろ

(解答) ①A②B③C④A